

平成21年度
事業実績報告書

申請者の概要

申請者	団体名	泉佐野商工会議所	
	代表者職・氏名	会頭 山本 幸夫	
	所在地	〒598-0006 泉佐野市市場西3 - 2 - 34	
	担当者	職・氏名	指導課長 永田 一夫
		連絡先	電話番号(直通): 072-462-3128
F a x: 072-463-8780			
		E - m a i l: info@izumisano-cci.or.jp	
設立年月日 職員数 (うち経営指導員数) 所管地域 管内事業所数 管内小規模事業者数 会員数(組織率)		昭和25年12月9日 11名(うち経営指導員数 5名) 泉佐野市・泉南郡田尻町 5,001件 2,499件 1,374件(27.5%) <平成21年9月30日>	
については直近の数字を記載のこと			
主な事業概要(定款記載事項等)			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 商工会議所としての意見を公表し、これを国会、行政庁等に具申し、又は建議すること。 2. 行政庁等お諮問に応じて答申すること。 3. 商工業に関する調査研究を行なうこと。 4. 商工業に関する情報及び資料の収集又は刊行を行なうこと。 5. 商工業に関する講演会又は講習会を開催すること。 6. 商工業に関する技術及び技能の普及又は検定を行なうこと。 7. 博覧会、見本市等を開催し、又はこれらの開催を斡旋を行なうこと。 8. 商事取引に関する仲介又は斡旋、仲裁を行なうこと。 9. 商工業に関して相談に応じ、又は指導を行なうこと。 10. 商工業に関して、商工業者の信頼調査を行なうこと。 11. 商工業に関して、観光事業の改善発達を図ること。 12. 社会一般の福祉の増進に資する事業。 13. 行政庁から委託を受けた事務を行なうこと。 14. 上記の他、商工会議所の目的を達成するために必要な事業。 			

各種データ

泉佐野商工会議所

経営指導員の相談

業種別	巡回相談											相談対象企業数	
	経営革新	経営一般	IT	金融	税務	労務	取引	環境対策	法律	その他	計		うち 会員数
製造業	0	32	9	62	5	21	3	0	1	10	143	80	社 社
建設業	0	12	0	38	3	13	0	0	0	4	70	45	
小売業	1	36	1	69	20	12	0	0	1	2	142	82	
卸売業	0	8	0	16	0	1	0	0	0	5	30	17	
サービス業	1	42	4	52	20	34	0	0	0	5	158	82	
その他	3	113	0	34	6	13	1	0	0	7	177	129	
小計	5	243	14	271	54	94	4	0	2	33	720	435	
創業	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	3	3	
合計	5	245	14	272	54	94	4	0	2	33	723	438	271

その他の内訳

〔連鎖倒産を防止するための施策(13)小規模企業の個人事業主や会社役員が事業を廃止・退職の場合の施策(19)助成金()〕

業種別	窓口相談（通信、電話等によるものを含む）											相談対象企業数	
	経営革新	経営一般	IT	金融	税務	労務	取引	環境対策	法律	その他	計		うち 会員数
製造業	1	7	3	51	1	24	3	0	1	1	92	43	社 社
建設業	0	3	2	82	7	25	1	0	0	3	123	52	
小売業	0	10	0	60	10	10	2	0	0	0	92	44	
卸売業	0	1	1	16	0	6	1	0	0	0	25	12	
サービス業	0	4	0	59	8	44	5	0	0	1	121	55	
その他	0	0	0	24	3	6	3	0	0	2	38	25	
小計	1	25	6	292	29	115	15	0	1	7	491	231	
創業	0	4	0	1	0	0	0	0	0	0	5	4	
合計	1	29	6	293	29	115	15	0	1	7	496	235	184

その他の内訳

〔連鎖倒産を防止するための施策(2)小規模企業の個人事業主や会社役員が事業を廃止・退職の場合の施策(4)ビデオの加工(1)〕

注) その他・・・デザイン、技術、事業継承、後継者問題、M&A、BCP(事業継承計画)、CSR(企業の社会的責任)など

注) 会員であるか非会員であるかは、相談した時点で区別すること

泉佐野商工会議所

(1) 事業の目標

今年度は昨年度の巡回・窓口相談等における現場の声を汲み取って、事業面でできるだけ反映できるようにしていく。特に今年度は、更なる景気悪化の恐れがあり、より一層の融資業務の強化を図っていく。昨年度の経験を踏まえて、より深い相談が増えてくることも考えられ、質の向上と満足度のアップに力を注ぐ。就職フェアにつきましては、昨年度は単独での開催でしたが、今年度は泉佐野以南の職安管内の商工会と広域連携し、出展企業や来場者とも広域のメリット性が出せるようにしたい。また販路の拡大を目指して「勸業展」等への積極的な参加を促がし、取引の拡大につなげて頂くように支援を行なう。また新規開業をしようという意欲のある方を支援していくため創業塾をアピールし、1人でも多くの方に新規開業の思いを実現して頂けるようにしていく。

(2) 事業を実施した具体的な内容、方法及び工夫した点

人的資源や情報収集力にも限りがあり、時間的制約もある小規模事業者にとりましては、会議所までわざわざ出向けないという現状が多いこともあり、巡回件数や頻度を高めていくことで、金融指導他、タイムリーな経営支援を実施できた。また求人・求職マッチング事業では、広域連携を図ったこと、会場等の利便性を高めたことで、参加者が飛躍的に増加し、地域雇用問題の解決に向けての一助となった。事業実施にあたり工夫した点は、年4回の市民版「会議所ニュース」において小規模事業施策や人材育成のセミナー等を広く泉佐野市民や田尻町民にもPRし、窓口相談や巡回相談を通して、顧客満足度を高めていくことに注力を注いだ。また経営環境の変化にすぐ対応できるように、情報収集に心掛けた。

(3) 事業を実施した効果

- ・金融相談等、積極的な巡回指導やPRの実施により、地域市民や商工業者の皆様にとって活用し易い状況を作り出すことができ、その裏づけとして融資斡旋件数の伸びにつながり、事業経営に大切なキャッシュフローが枯渇することなく、事業継続が可能となった。また今後の利益拡大に役だつ設備投資にも貢献できた。
- ・地域の雇用が安定しないと消費も減少し事業所の収益も伸びてこない。即戦力の有能な人材確保を可能にすることにより、地域経済にかすかな光明を見出した。今後も雇用問題は景気浮揚策の重要テーマになるため、地域でもより注目を浴びている。
- ・売上が伸びない経済環境の中で、利益を確保するためには、従業員の能力開発による付加価値の向上が必要であり、接客セミナー等を通じて、経営改善に貢献できた。
- ・働き盛りの将来有望な経営者が病気で亡くなるケースが増えてきており、このような事態は事業所においては、もちろんのこと大きな打撃を受けることになるが、地域においても大きな損失となるため、経営者のための健康管理のためのセミナーを開催し、あらためて健康管理の重要性を広めた。
- ・農商工連携事業の実施により、農ビジネスへの動機付けができた。
- ・展示商談会事業では、参加できない事業所についても、今後、検討していきたいという前向きな評価を頂く。

(4) 事業を実施した結果浮かび上がった課題

- ・受注の大幅な減少など売上の大幅な落ち込み等、景気の底を突き抜けてどん底の環境にある地域経済において、売上の回復が見込めない中で、利益を確保していく方策の検討が必要。同時に、経営の使命でもある売上の上昇については、販路拡大や新商品開発等の経営支援は引き続き重要である。
- ・スムーズな金融支援が行なえるように、常日頃からの事業所への訪問は、これまで以上に重要。

(5) 来年度への取り組み

- ・来年度も引き続き景気低迷は続くことが想定されることから、現場の商工業者の皆様への巡回指導・窓口相談の徹底により、経営支援がスムーズに行なえるようにしたい。現場のニーズ、声を汲み取り、スピーディーに経営支援の企画・立案に的確反映していくことが重要である。そのためにもホームページを活用した広報活動や年4回の市民版会議所ニュースで泉佐野市民や田尻町民等広く周知させて頂きたい。
- ・雇用問題が深刻化する中、雇用機会の拡大、有能な人材確保の一助となるように求職者と求人事業所とのマッチングに積極的に取り組む。
- ・支援センター等、各種支援機関との連携をはかり、事業者からの高度な相談に対しても速やかに対応できるように取り組む。

泉佐野商工会議所

一般経営相談・情報提供事業

支援のポイント・成果

巡回指導をメインとして、金融面での支援にポイントをおいて実施。また経営環境は刻々と変化する中、小規模施策のPRや経営支援事業につとめ、利用促進を行い、経営改善に貢献すると共に、現場の声を事業に反映させることで、幅広い指導ができた。経営支援事業を周知することで、事業者の悩み解決に役立った。窓口相談では、巡回指導との相乗効果もあり、相談者が何でも気軽に話しのできる環境づくりに一歩ずつ近づいている。

事業名	指標	目標数値	実績数値	達成率	利用者満足度(点)	事業評価
巡回相談	相談件数	1,200	723	60.3%	90.0	4
窓口相談	相談件数	1,000	496	49.6%	90.0	4

課題別経営相談支援事業

支援のポイント・成果

資金力の乏しい小規模事業者の金融面での支援を充実。また金融支援における資金計画では、有利子負債に喘ぐことのないように金融指導を実施し事業継続についての危機回避に役立った。全戸配布の「会議所ニュース」(市民版)やホームページの活用、役員議員等の人的交流を通じて幅広い情報提供が可能となり、利用を促進できた。特に法務支援では、経営の深部に及ぶ経営課題等があるため、高い顧客満足を得られることができた。

事業名	新規/継続	指標	目標数値	実績数値	達成率	利用者満足度(点)	事業評価
金融支援	継続	相談件数	100	70	70.0%	80.0	5
法務支援	継続	相談件数	20	12	60.0%	90.0	4
税務支援	継続	相談件数	30	2	6.7%	90.0	3
労務支援	継続	相談件数	5	2	40.0%	90.0	3

専門人材等連携促進事業

支援のポイント・成果

どん底が続く地域経済の中、事業再生や先進事例等に学ぶ経営革新のセミナー、大黒柱である経営者の健康管理等、幅広い側面から経営をサポートできた。また将来の地域雇用の改善に向け、創業塾を開催し開業予定者のスキルアップに繋がった。また地域の情報化や経営の核となる簿記技能の取得、接客技能の向上など、セミナー等を通じて従業員の能力開発に貢献でき、事業者の経営改善に役立った。

重点事業	事業名	新規/継続	指標	目標数値	実績数値	達成率	利用者満足度(点)	事業評価
	事業再生セミナー	新規	受講者数	30	43	143.3%	95.8	4
	経営革新セミナー	継続	受講者数	50	35	70.0%	97.7	4
	経営者のための健康セミナー	新規	受講者数	20	42	210.0%	89.1	4
	モノづくり産業の後継者育成セミナー	新規	受講者数	20				
	経済講演会事業	継続	受講者数	60				
	事業承継・後継者育成事業	継続	受講者数	60				
	創業塾	継続	受講者数	40	35	87.5%	90.9	5
	エクセルセミナー	継続	受講者数	16	16	100.0%	87.1	4
	ネットショップ作成セミナー	継続	受講者数	16				
	IT活用セミナー	新規	受講者数	16	6	37.5%	95.0	4
	接客セミナー	継続	受講者数	30	22	73.3%	95.5	4
	労務改善セミナー	新規	受講者数	30				
	メンタルヘルスセミナー	継続	受講者数	20				
	これだけは知っておきたい 社会保険・労働保険の基礎	新規	受講者数	20				
	ビジネス電話対応マナー	新規	受講者数	20				
	実践簿記3級講座	継続	受講者数	40	29	72.5%		
	実践簿記2級講座	継続	受講者数	30				
	弥生会計	継続	受講者数	16				
	パソコン初心者	継続	受講者数	16				
	ワードセミナー	継続	受講者数	16				
	裁判員制度セミナー	新規	受講者数	20	11	55.0%	50.6	3
	企業が考えるべきインフルエンザ対策セミナー	新規	受講者数	30	27	90.0%	96.3	5
	中国経済セミナー	新規	受講者数	30	28	93.3%	96.6	5

地域活性化事業

支援のポイント・成果

有効求人倍率の低下がクローズアップされる中、優良企業と求職者とのマッチングの機会を提供できたことは、地域の雇用確保というだけでなく、事業者においてもこの時期だから採用できる不足する人的資源の確保へ向け貢献ができ、国としての大きな課題である雇用問題の解決に向けての一助となった。また将来へ向けての新たなビジネスチャンスを掴むために、農商工連携事業での可能性を探り、動機付けができた。販路拡大については展示商談会事業を通じて、事業所へPRができ、今回は参加できないが今後、参加を検討したいという声も頂いた。

重点事業	事業名	新規/継続	指標	目標数値	実績数値	達成率	利用者満足度(点)	事業評価
	農商工連携事業	新規	参加者数	40	32	80.0%	96.3	4
	求人・求職マッチング	継続	参加者数	300	353	117.7%	50.6	5
	展示商談会事業	継続	出展者数	3	1	33.3%	80.0	4
	(その他) 地域連携事業	継続	相談件数	5	1	20.0%	100.0	3

泉佐野商工会議所

事業名	ザ・ワークフェア2009「合同企業就職面接会」			
新規/継続	継続			
想定している実施期間	1993年(開始)～未定年(終了) 今年度18年目			
実施期間全体を通じて予定している事業計画	100年に1度という未曾有の大不況の中、大企業は派遣切り、非正社員、正社員のリストラにより雇用不安や失業率が増大している。このことは中小企業にとっては、意欲ある優秀な人材採用のチャンスになる。今回、熊取町商工会、泉南市商工会、阪南市商工会、岬町商工会との共催で、広域にわたり企業を募集し、雇用機会創出を図る。			
継続事業の場合	これまでの実施状況と効果・成果	開催日	平成20年10月10日(金)	午後1時～午後5時
		会場	泉の森ホール2F レセプションホール	
		参加企業	20社	参加者 86名
		効果・成果	後日面接36名 採用 6名	
		セミナー	面接対応のためのメイクアップ&身だしなみセミナー	
本事業の対象となる地域の現状や課題	地場産業である鋼線鋼索業やモノづくり関連の事業者については、昨年後半からの急激な景気の変動により、悪戦苦闘を続けている。また建設不動産関連の長引く不況もあり、地域の一般小売業や観光サービス業等も事業経営の舵取りに苦慮している。また関西空港が直近に位置するが、りんくうタウンにある物流関連業においても、昨年来の貨物の大幅な減少が続いている。そうした中、地元の優秀な学生等の雇用の確保に重要性が増してきている。			
目標に対する実績	指標	就職希望の参加者		
	目標数値	300	実績数値	353
目標	達成率	117.7%		
目標	景気が最悪の状況下にあります。広域連携のメリットとして、参加企業を20社募り、求職希望者数も昨年比でも大幅な上昇を目指す。また募集活動を通じて、同事業の地域での認知度をアップさせると共に、参加企業や就職希望者の満足度を高めることで、次年度以降においても好影響な環境を残していきたい。			
事業を実施した具体的な内容・方法・時期	開催日	平成21年6月26日(金)	午後1時～午後5時	
	会場	関西エアポートワシントンホテル1F		
	参加企業	21社	参加者 353名	
	効果・成果	後日面接	37名	採用 14名
	セミナー	ビジネスマナーセミナー		
		ハローワーク相談コーナー・コンピュータ就職適正診断コーナー		
マスコミ等に 取り上げられた回数	0			
PR方法とその影響	商工会議所月報、ホームページ、4大新聞広告掲載、地元求人誌、泉佐野市報・田尻町報、ハローワーク、駅貼りポスター及び立看板等を通じて広くPRし市外からの求職者等にも参加を促した。			
利用者満足度(点)	50.6			
事業評価	5			
実施した効果	泉佐野市以南の企業(職安管内)の求人意欲を喚起させ、合わせて即戦力の有能な人材確保への一助となり、地域産業の振興と発展に寄与できた。今回は広域連携の効果もあり、景気のどん底の中、企業数は予定通り集まり、また参加者は大幅に増加した。			
実施した結果浮かび上がった課題および次期以降への取り組み	企業数、業種、正社員の募集企業をもっと増やしてほしいという要望があり、次年度への取り組みとしての課題となっている。また参加者からの切実な声として、採用人数が少ないため、就職の意志がなくなった等もあり雇用問題の厳しさが浮き彫りとなった。			
事業全体の収支状況	収入	支出		
	泉佐野市補助金	690,000円	会場費&空調費	1,633,925円
	泉佐野商工会議所	625,531円	PR費	1,946,260円
	日本商工会議所	2,500,000円	その他経費	235,346円
	大阪府補助金	210,000円	活動費	210,000円
	計	4,025,531円	4,025,531円	